

きつらム員とまに推とたお時禪例參ま代おき急ンし断な言スる尚は禪会のB本
までがにの題し向薦、。話な例会加し理忙、遽ラたとがの新、あ「員広合來
レシ定て方したけ者清そをど会に頂た事しZ変イ。なら延影型猛り体の方福同で
た。ピめ一々ままたか水ししのを因、石長いO更ンしかつ中長、響コ威を
そし程、ラ現況を次理理き貴さ当の輩め五でせ開回まい事緊急ウツ、予にて昭六
嬉でにこん役報頂年事事ま重れ時座にて十大て催、いう残態イテ今定「特島月
し頂沿ちダ会告き度長長しなた座禪ごい一変頂にオマ判念宣ルいもで座別市O



あさ通い大疲てまにさ快
たりせしまきれ下しあつく
がててしく様さたりたお
ともまた変でつたが石田を受
うらたがわしたそしとう先
ごい一本つ皆先輩
ござまつ例て内様参考
いた勉会し容方加ざ本て
ま。強をまはおしい当下

たか頂もい惑皆方が
つけ沢まを様々多今
たた山しお方を々回
な事のた掛にはあは
とは参、けはじり急
感本加そし大め部
じ当をのて変と員
まにし中しごす員
し良てでま迷るの更

いこ後仲認がい
まと一間証こ事
す。を緒ととのに
樂になりまし六山
し活み動A例幹
に出たI会夫
し来。Jにさ
てる今のでん

思間しも言でな寺予部染
いを自こせうしらに定員症近
ま大分れツなよとて地メがい
す切とをトらう思座でン収將
。機で、?い禪あバ束來
に向華部ましきに(笑道長すをつーしたなコロ
た合もーと。組たでなラナ
いうう茶欲どめ広会場、感
と時少道をうた福場

六月例会を運営して
地域開発部会
若林 勇貴



くま張 A の少じで率でこしせやに e 昨 A ら勉や中たな転合
おすつ I 終しては化きにさて直変 b 今 I れ強取でがっしわ忙
願のて J 息でおな等時いは出に化をの J まにり会てなずし
い いでのをも い悪間て あり 来顔し使状の しなが前く
致 皆こ活願早 のいのも なを不用況取 ました。コロマラ半時
し 様う動つい か面短皆 まい突便しにり
ま よと共てコ なば縮とが もきなたよ組
す ろ思に業 口 とかや協、ど合要もりみ
し しい頑、ナ 感り効議どかわ素の W も

A portrait of a man with dark hair and glasses, wearing a suit and tie, looking directly at the camera.

まほま伝れの能学様せ A 多者い法任を 楽後う M の様感 申口き
すどすえる精では方で I タとう的し私しおり & はと染新し事まこ
。よ。て新神あせかい J あしこにまではみ会だ A 、直症型ま務しの
ろごいたでれてらたのるてと守し法、にいけを四接のコす所た度
し指けな、ばい様だ活とはもらた人昨しでで身月お影ロ。の、
く導れメ今、た々く動思未あれがの年できし近通会響ナ 山行認
おごばン後、「だな中にい熟りた、代事いるたに常いかウ
願鞭とバ認恩きこで参まな、業士表業ま機が感例でらい
い撻思 I 証送、と、加す面経界業に承す会、じ会き、ル
しのいにさり可を皆さ。が當とは就継。を今よくた皆ス
山行認
口政証
幹書い
夫士た
と山だ

認証されて